

# 福山港港湾計画資料

— 軽易な変更 —

平成 28 年 2 月

福山港港湾管理者

広 島 県



## 目 次

1. 変更理由	1
2. 港湾の施設の規模及び配置	2
2-1 専用埠頭計画	2
2-2 水域施設計画	7
3. 環境の保全に関する資料	13
3-1 環境への評価と影響	13
3-2 総合評価	13
4. その他の資料	14
4-1 新旧法線対照図	14
4-2 地方港湾審議会委員名簿	15

## 1. 変更理由

立地企業の要請に対処するため、鋼管地区の専用埠頭計画及び水域施設計画を変更する。

## 2. 港湾の施設の規模及び配置

### 2-1 専用埠頭計画

#### (1) 専用埠頭の現況

専用埠頭の現況は、次のとおりである。

表 2-1-1 専用埠頭の現況

地区	施設名	施設規模			状況
		水深	延長	ハース数	
鋼管	輸出 No. 4, No. 5(岸壁)	-11m	350m	2	既設
	国内製品 22, 23, 24(岸壁)	-7m	300m	2	既設
	バラス(岸壁)	-7m	181m	1	既設
	待機物揚場	-4m	223m	—	既設

#### (2) 専用埠頭の利用状況

専用埠頭の主要取扱貨物等の利用状況は次のとおりである。

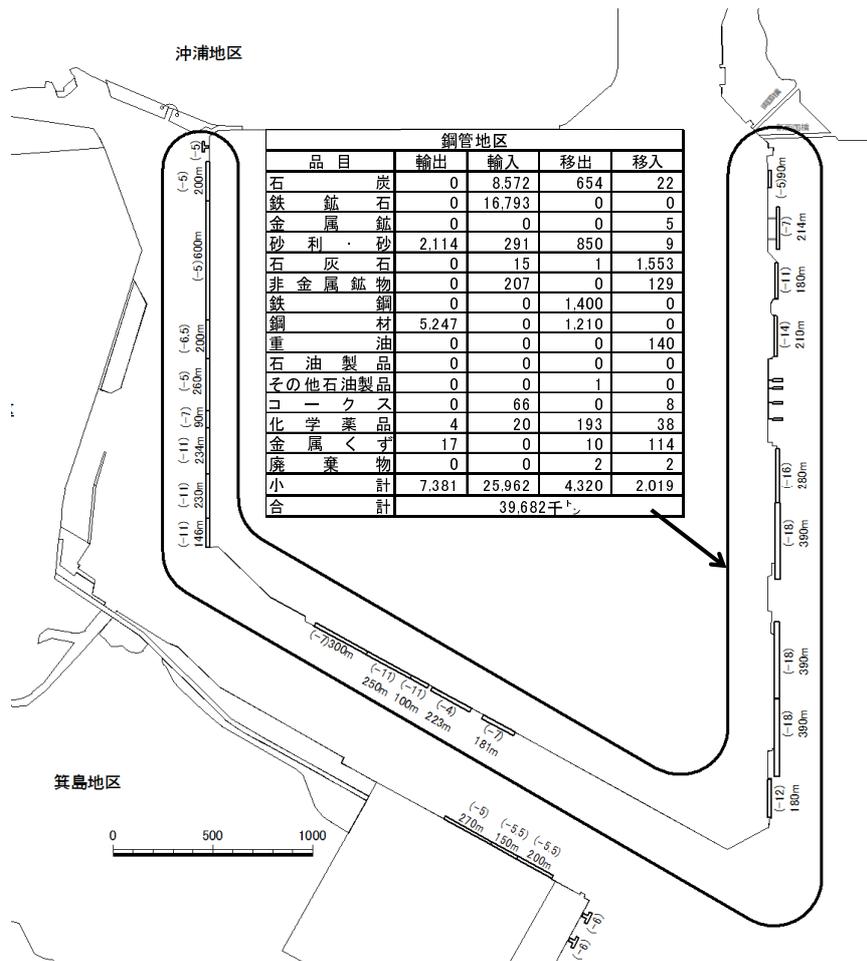


図 2-1-1 今回計画する専用埠頭の取扱状況(平成25年)

### (3) 専用埠頭計画の必要性

鋼管地区に立地する鉄鋼メーカーは、販路拡大によるアフリカ・中東・北米・中南米等の遠隔地へ鉄鋼製品の輸出増加を計画している。また、国際競争力を強化するためには、大型船舶輸送による輸送コストの低減が必要である。しかし、輸出 No. 4, No. 5(岸壁) (-11m) の現延長では大型船の2隻同時接岸が困難なことから、それに対応した施設を整備する必要がある。

### (4) 専用埠頭の対象船舶

港湾の技術基準では、「対象船舶が特定できる場合にはその主要諸元を用いることができる」とされている。今回の福山港における計画変更では、対象船舶が特定されているため、就航する船舶の実諸元からバース長と水深を設定した。

対象船舶の諸元は、下記のとおりとする。

表 2 - 1 - 2 対象船舶の諸元

岸壁・ドルフィン	船型	船長	幅員	最大喫水
国内製品 22, 23, 24	5, 212DWT	92m	15m	6. 3m
輸出 No.4, No.5	61, 311DWT	200m	33m	10. 0m
特殊船	6, 200DWT	153m	30m	5. 2m
バラス	6, 300DWT	114m	17m	6. 3m

(5) 専用埠頭の必要延長

岸壁の必要延長は、対象船舶の船長及び幅員から以下に示すとおりである。

表 2-1-3 専用岸壁の必要延長

岸壁	船型	船長	幅員	必要延長		今回計画 延長
				単独 バース延長	バース延長 合計	
国内製品 22, 23, 24	4, 655DWT	92m	15m	107m	203m	210m
	5, 212DWT	81m	15m	96m		
輸出No.4, No.5	61, 311DWT	200m	33m	233m	466m	470m
	61, 311DWT	200m	33m	233m		

(6) 専用埠頭の必要水深

専用埠頭の水深は、次式に示すとおり、最大喫水に余裕水深を 10%見込んだ値とし、その結果は、以下に示すとおりである。

$$\text{岸壁水深} = \text{最大喫水} + \text{余裕水深} (\text{最大喫水} \times 10\%)$$

表 2-1-4 専用岸壁の必要水深

岸壁・ドルフィン	船型	最大喫水①	余裕水深② (①×10%)	必要水深 (①+②)
国内製品 22, 23, 24	5, 212DWT	6.3m	0.63m	6.93 ≙ 7m
輸出No.4, No.5	61, 311DWT	10.0m	1.00m	11.00 = 11m
特殊船	6, 200DWT	5.2m	0.52m	5.72 ≙ 6m
バラス	6, 300DWT	6.3m	0.63m	6.93 ≙ 7m

(7) 今回計画する専用埠頭の規模及び配置

今回計画する専用埠頭の規模及び配置の考え方は、次のとおりである。

表 2-1-5 今回計画する専用埠頭の規模及び配置

地区	施設名	水深	延長	バース数 ・基	状況	規模及び配置の考え方
鋼管	輸出 No. 4, No. 5	-11m	470m	2	新規計画	対象船舶に対応した施設規模とし、既存岸壁同位置に配置する。
	国内製品 22, 23, 24	-7m	210m	2	新規計画	
	バラス(ドルフィン)	-7m	—	1	新規計画	
	特殊船(ドルフィン)	-6m	—	1	新規計画	

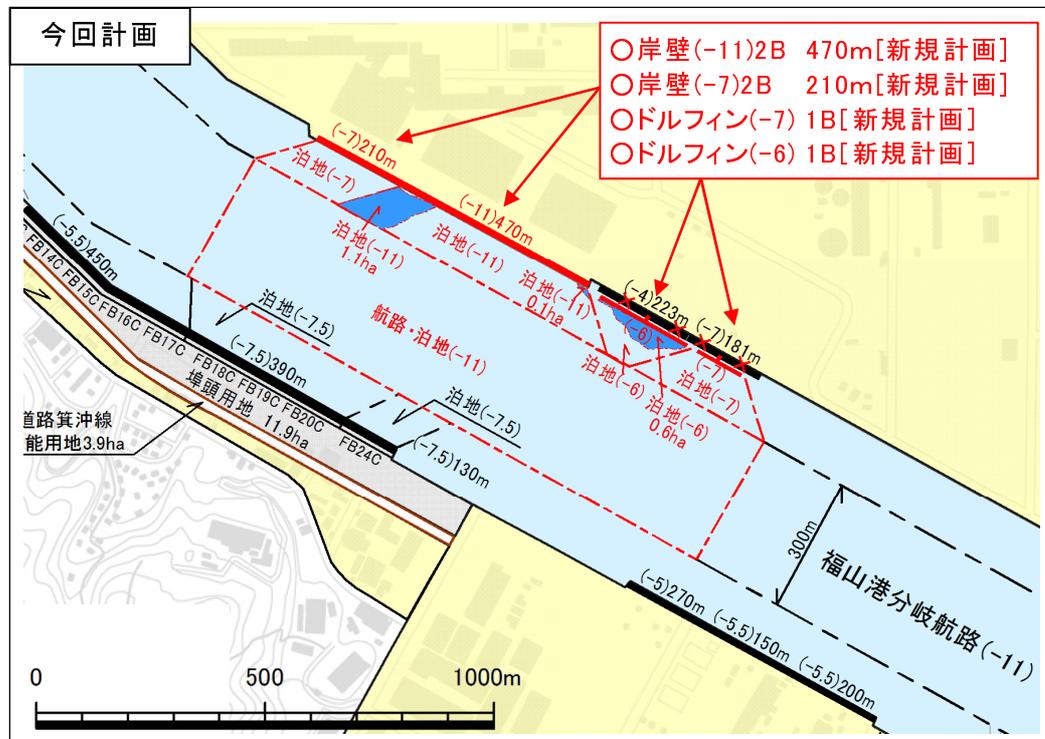
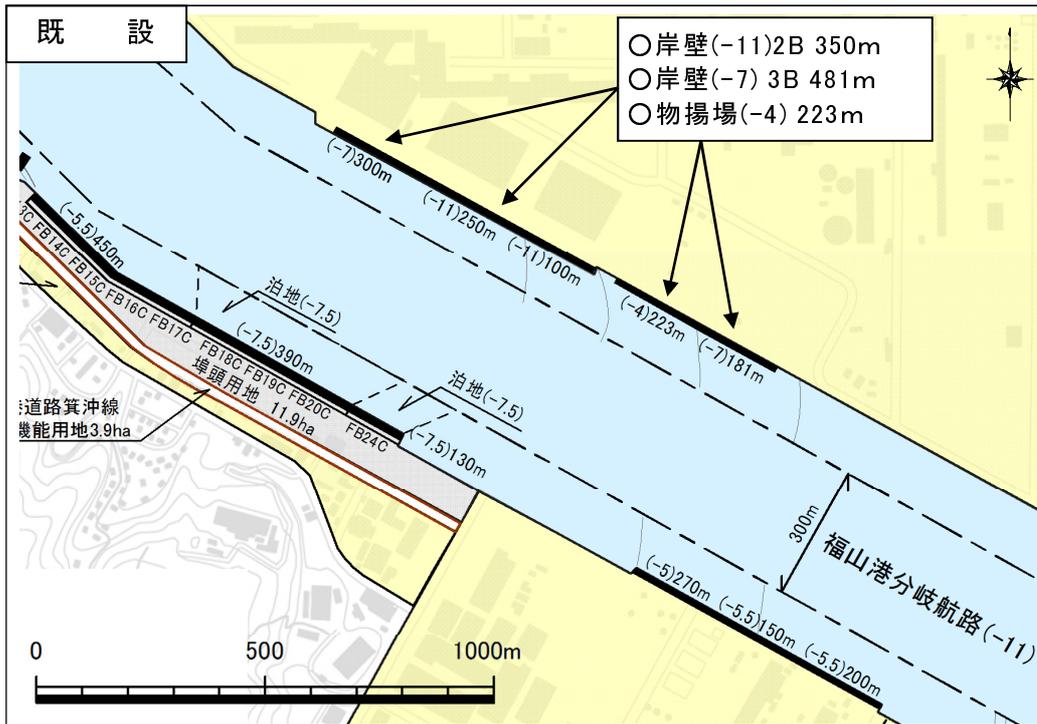


図 2 - 1 - 2 今回計画する専用埠頭の位置図

## 2-2 水域施設計画

### (1) 泊地計画

#### ① 泊地計画の必要性

鋼管地区の専用埠頭計画に対応した泊地を計画する。

#### ② 今回計画する泊地の規模及び配置

今回計画する泊地の規模及び配置の考え方は、次のとおりである。

表 2-2-1 今回計画する泊地の規模及び配置

地区	水深	面積	状況	規模及び配置の考え方
鋼管	-11m	1.2ha	新規計画	対象船舶が接岸するために必要な水域を、係留施設前面に確保する。
	-7m	-	新規計画	
	-6m	0.6ha	新規計画	

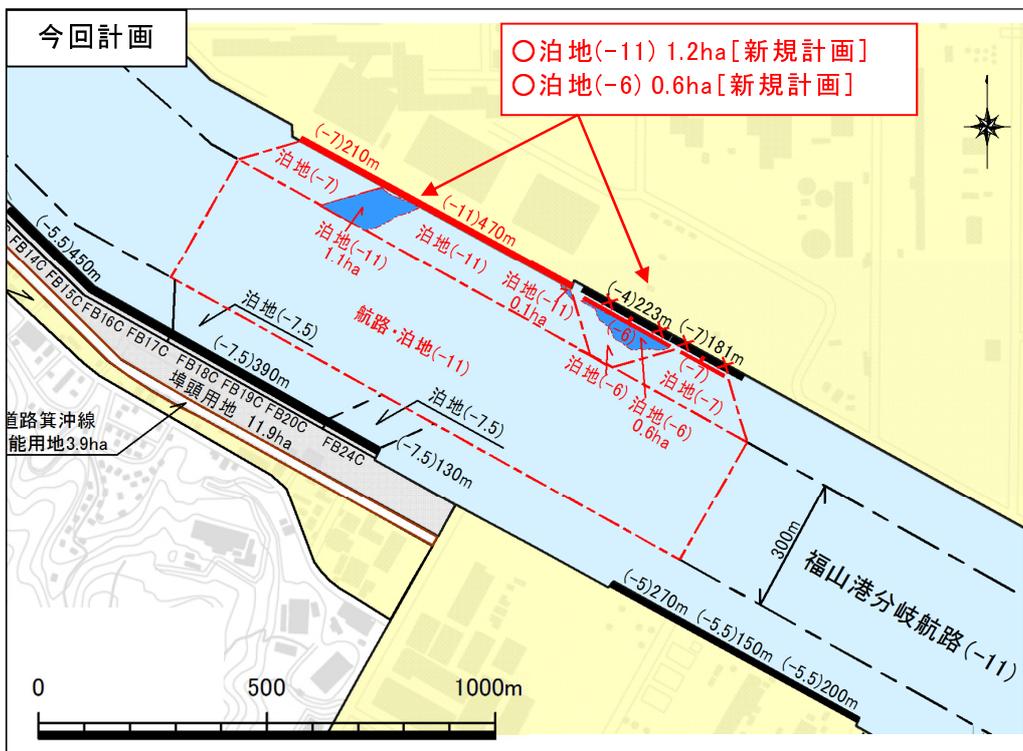
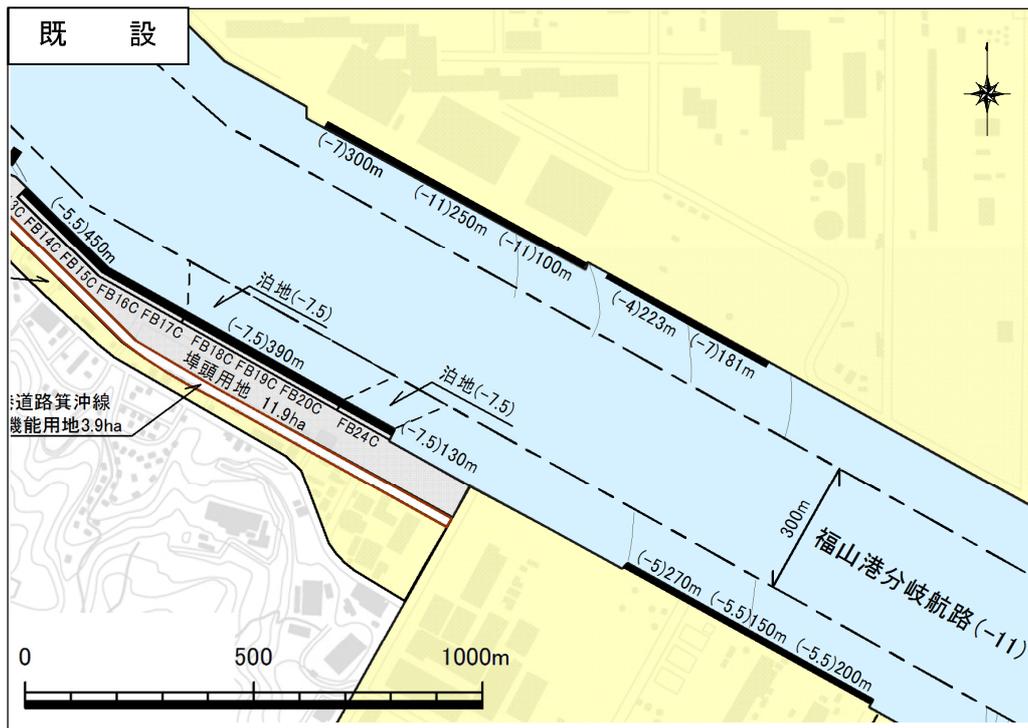


図 2 - 2 - 1 今回計画する泊地位置図

## (2) 航路・泊地計画

### ① 航路・泊地計画の必要性

専用埠頭計画に対応した航路・泊地を計画する。

なお、航路・泊地は既設の航路の一部を航路・泊地に区分し、設定する。

### ② 今回計画する航路・泊地の規模及び配置

今回計画する航路・泊地の規模及び配置の考え方は、次のとおりである。

表 2 - 2 - 2 今回計画する航路・泊地の規模及び配置

地区	水深	状況	規模及び配置の考え方
鋼管	-11m	新規計画	対象船舶の航行安全性を確保するため、操船に必要な面積（回頭円：2L）を施設前面に確保する。

なお、鋼管地区においては、既設の航路の一部を航路・泊地に変更する。

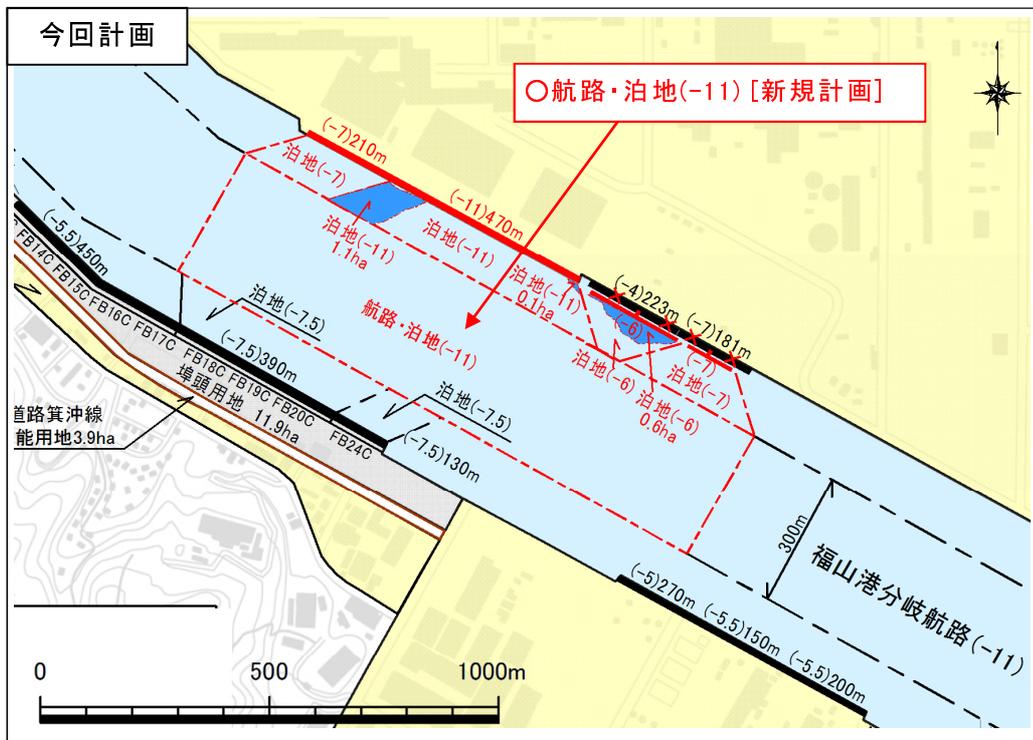
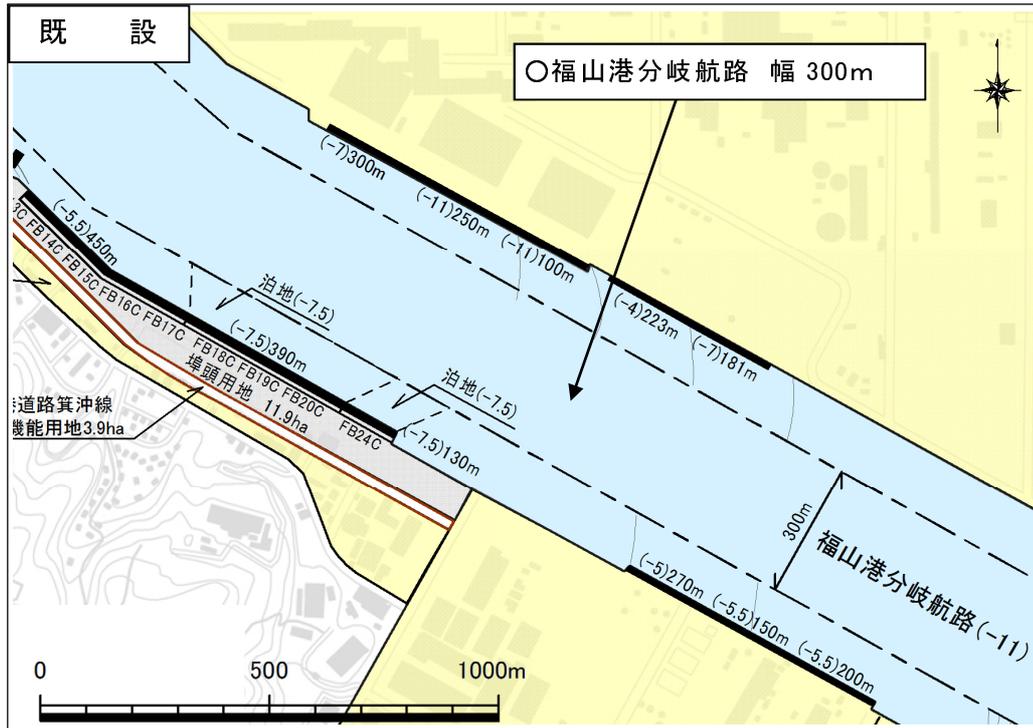


図 2 - 2 - 2 今回計画する航路・泊地位置図

(3) 操船例図

今回、新たに計画する泊地に係わる操船例図は、次のとおりである。

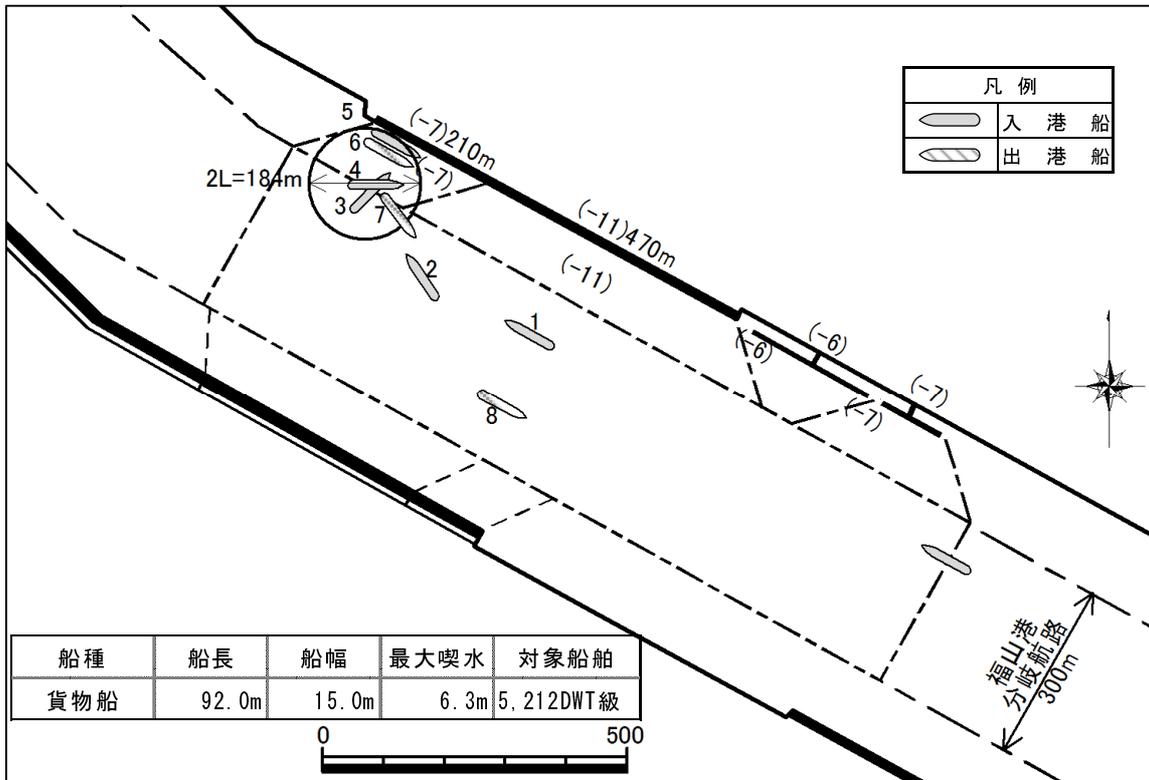


図 2 - 2 - 3 (1) 操船例図(鋼管地区：国内製品22, 23, 24岸壁)

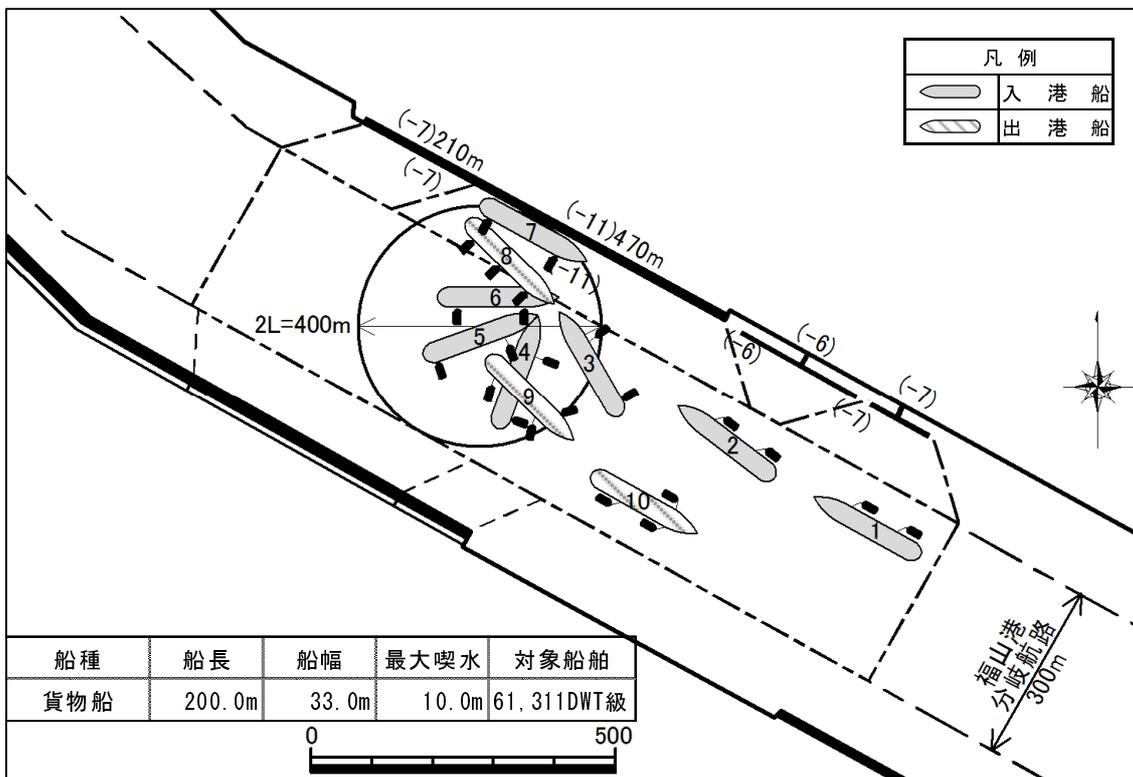


図 2 - 2 - 3 (2) 操船例図(鋼管地区：輸出No. 4, No. 5岸壁)

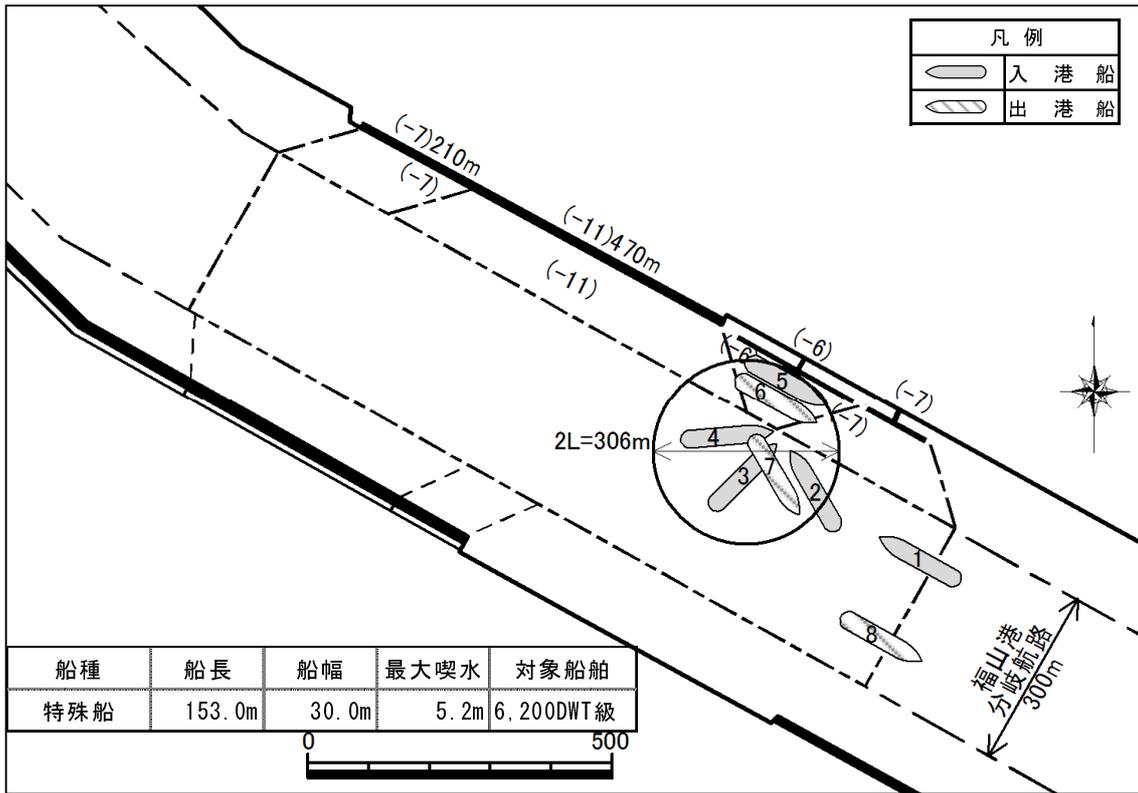


図 2-2-3 (3) 操船例図(鋼管地区：特殊船ドルフィン)

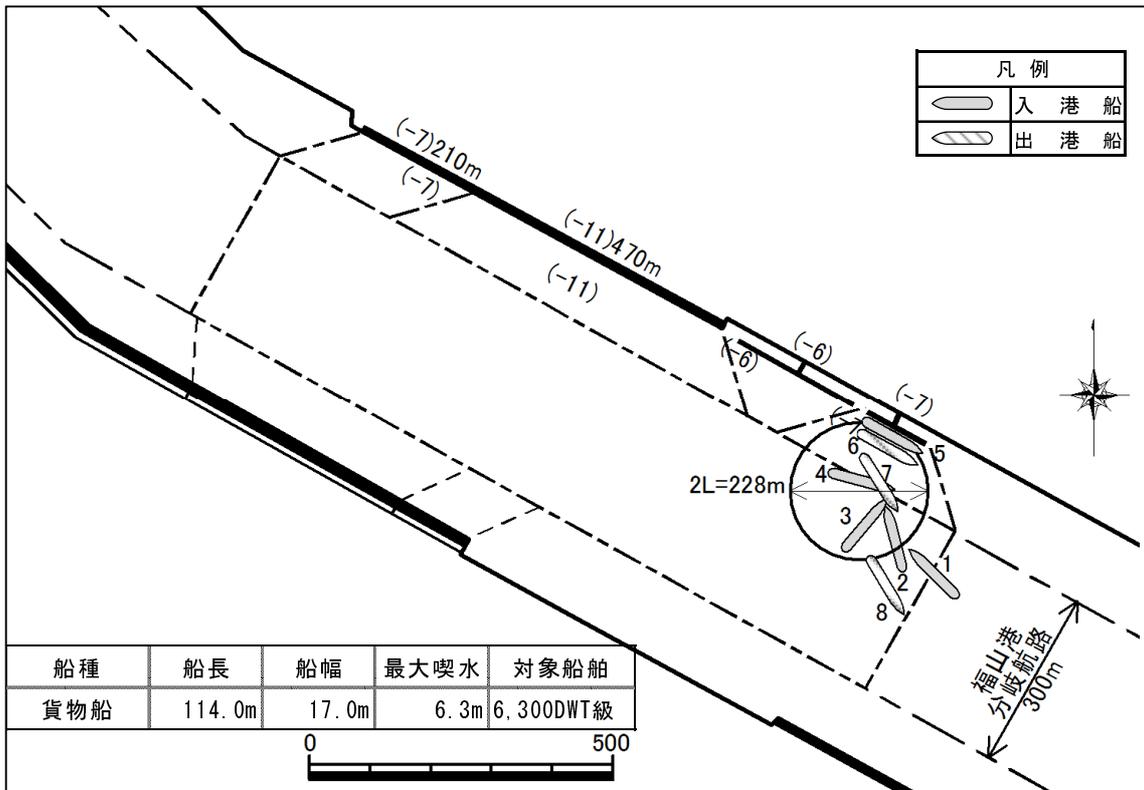


図 2-2-3 (4) 操船例図(鋼管地区：バラストドルフィン)

### 3. 環境の保全に関する資料

#### 3-1 環境への評価と影響

##### (1) 大気質への影響と評価

今回の港湾計画の変更に伴う大気質への影響は、大気質への負荷が著しく増大するものではないことから、大気質に与える影響は軽微であると考えられる。

##### (2) 潮流への影響と評価

今回計画による泊地浚渫は、既存施設前面の一部であり計画により著しい地形改変等は想定されないことから、周辺の潮流への影響は軽微であると考えられる。

##### (3) 水質への影響と評価

今回の港湾計画の変更は、海域への新たな負荷を伴う施設の立地はなく、また潮流への影響も軽微であることから、周辺海域の水質への影響は軽微であると考えられる。

##### (4) 生態系への影響と評価

今回の港湾計画の変更に伴う大気質、潮流、水質への影響は軽微であることから、生態系への影響は軽微であると考えられる。

#### 3-2 総合評価

今回の港湾計画の変更に伴う環境に及ぼす影響について検討した結果、その影響は軽微であると考えられる。

なお、本計画の実施にあたっては、工法・工期等について十分検討し、十分な監視体制のもとに、環境に与える影響を少なくするよう慎重に行うものとする。

#### 4. その他の資料

##### 4-1 新旧法線対照図

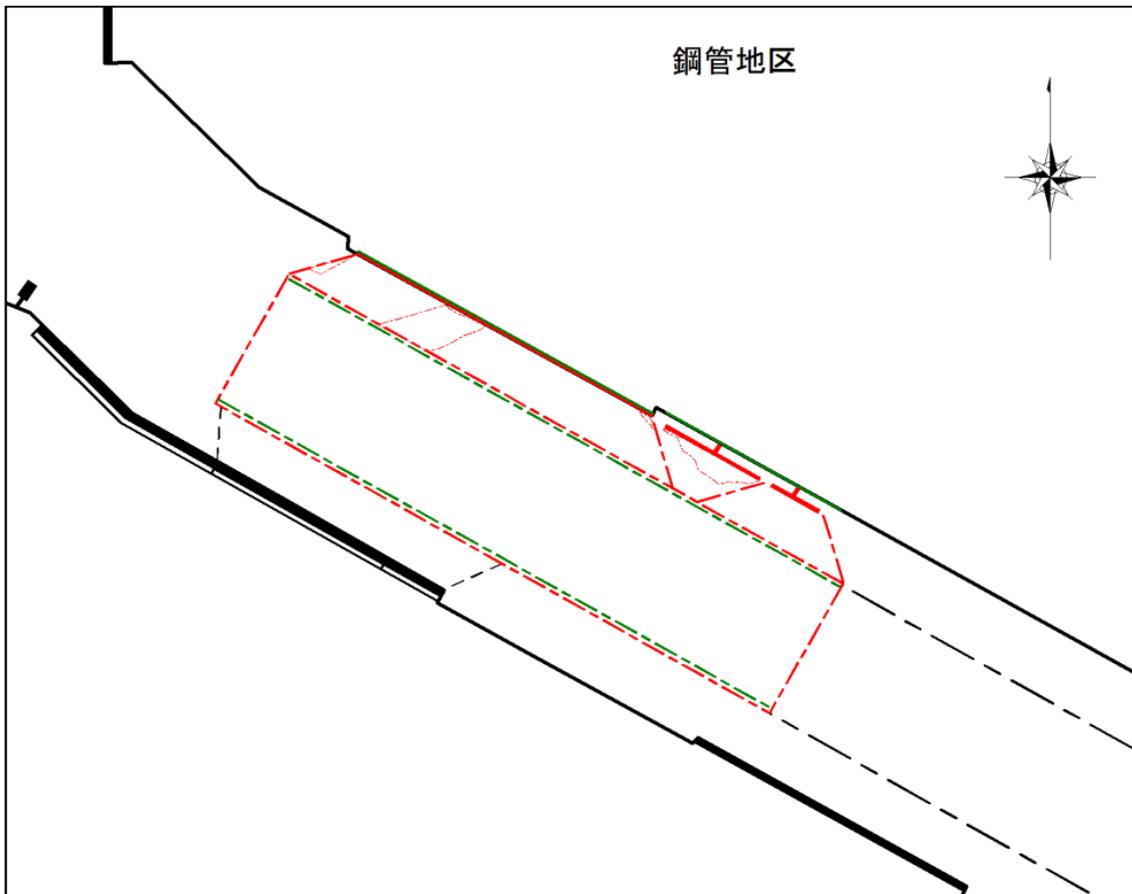


図 4 - 1 - 1 新旧法線対照図

## 4-2 地方港湾審議会委員名簿

表 4-2-1 広島県福山港地方港湾審議会委員名簿

(敬称略・順不同)(平成 28 年 2 月現在)

区 分	氏 名	所 属
学識経験者	田 辺 和 康	福山大学工学部教授
港湾関係者	岡 本 信 也	備後海運協同組合 代表理事
	喜多村 久至	広島県倉庫協会備後部会
	福 田 耕 造	中国地方港運協会福山支部 支部長
	弓 場 丞	尾道地区旅客船協会 会長
	白 木 梓	全日本海員組合 尾道支部長
	木 島 博 正	JFE スチール(株)西日本製鉄所(福山地区) 総務部長
	羽 田 幸 三	鞆の浦漁業協同組合 代表理事 組合長
県議会議員	宇 田 伸	広島県議会議員
	松 岡 宏 道	〃
市議会議員	徳 山 威 雄	福山市議会議員
	池 上 文 夫	〃
国の関係行政 機関の職員	石 田 晶 久	福山税関支署長
	柏 樹 悦 郎	広島検疫所福山出張所長
	寸 田 政 成	中国運輸局尾道海事事務所長
	丸 山 隆 英	中国地方整備局長
	平 田 知 之	福山海上保安署長(福山港長)
県職員	西 尾 保 之	土木建築局空港港湾部長
市職員	羽 田 皓	福山市長